

施公共設マネジメント推進委員会（第2回） 会議結果

日 時 平成27年10月26日（月）

場 所 市役所 4階 第2会議室

○出席者

委員長 南 学
委 員 谷口 元
委 員 松山 明
委 員 児玉 善郎
委 員 神谷 坂敏

○事務局職員

総務部長 新美 龍二
行政 GL 山本 時雄
主 幹 杉浦 嘉彦
主 事 大八木 優希

○議題

1. 推進プランの見直し（案）について

資料1に基づき事務局より説明

主な意見

【計画全体】

- 機能を集約化した場合の施設の跡地について、土地の売却、貸付などにより財源の確保を検討し、公共施設全体の収支のシミュレーションができるとうい
- 学校の建て替え時に複合化をする方針もよいが、財政状況を吟味し、大規模改修を実施するタイミングでの複合化も選択肢に入れてはどうか
- これから10年、15年の間に義務教育の教育システムや単位なども変わっていくことも視野に入れながら計画を立てた方がよい
- 施設を建てる際は、最初に設備を全部そろえるのではなく、建物の問題と設備、備品は分けて考える合理的な発想が必要である

【図書館】

- 大規模な図書館は近隣市に存在し、専門的な図書も備えている。身近な図書館として必要となる図書館の機能は何なのかを検討する必

要がある

【かわら美術館】

- 今後のかわら美術館のあり方については、展示中心ではなく、市民交流というところをキーワードにしていくべき

【スポーツ施設】

- 民間施設を使って学校の水泳授業を行う場合、1週間に1時間とするのではなく、まとまった水泳時間をとることによって実質的な効果が出るかもしれない

【高浜小学校複合化について】

- 学校を避難所として利用するなら、日常的な利用と非日常的な利用の両立ができる拠点となる計画を立てられるよう工夫をしていくべき

2. インフラ施設の現状と課題及び基本的な方針について

資料2に基づき事務局より説明

3. 高浜市の公共施設を考える市民説明会について

資料3に基づき事務局より説明（情報提供）